

こども計画策定に向けた調査結果について 【速報版】

調査の概要

調査名	調査対象者	調査方法	調査期間
子どもの生活実態調査	市立小学校5年生・市立中学校2年生の全員とその保護者	学校配布・学校回収	令和5年 11月28日～12月15日
【未就学保護者対象】 量の見込み等調査	市内に居住する0～5歳児の保護者3,500件を抽出	郵送配布・郵送回収	令和6年 1月15日～1月31日 期限延長（2月16日）
【小学生低学年保護者対象】 量の見込み等調査	市立小学校1～3年生の保護者全数	学校配布・WEB回答	
こども施策検討に関する調査	市立中学校3年生全員 市内の高等学校の2年生または3年生	学校配布・WEB回答	

回収状況

調査名	配付数	回収数	回収率
子どもの生活実態調査	小学5年生：2,590件 中学2年生：2,521件 合計：5,111件	4,759件 小学5年生：2,436件 (内13件子のみ、12件親のみ) 中学2年生：2,323件 (内13件子のみ、8件親のみ)	小学5年生：94.1% 中学2年生：92.1% 合計：93.1%
【未就学保護者対象】 量の見込み等調査	3,500件	2,401件 0歳：581件 1歳：334件 2歳：290件 3歳：357件 4歳：396件 5歳：383件 不明：60件	68.6%
【小学生低学年保護者対象】 量の見込み等調査	7,286件 1年生：2,433件 2年生：2,493件 3年生：2,360件	4,210件 1年生：1,477件 2年生：1,465件 3年生：1,242件 不明：26件	57.8%
こども施策検討に関する調査	6,478件 中学生：2,763件 高校生：3,785件	1,081件 中学生：851件 高校生：218件 不明：12件	16.7% 中学生：30.8% 高校生：5.8%

令和4年の等価世帯収入について

- ◆ 等価世帯収入（世帯全体の年間収入を世帯人員の平方根で除して調整した収入）の中央値は325万円。前回調査（令和3年度）と同じ。
参考：令和3年度の全国調査では317.54万円。
- ◆ 前回調査と比べると、所得区分1がやや増加し、所得区分2がやや減少。

等価世帯収入に基づく所得区分

	所得区分1 (中央値以上)	所得区分2 (中央値未満、中央値の半分以上)	所得区分3 (中央値の半分未満)	判定不能 (世帯収入または世帯人員が無回答)
小学5年生 (N=2,436)	1,176件 (48.3%) ↑	748件 (30.7%)	231件 (9.5%)	281件 (11.5%)
中学2年生 (N=2,323)	1,149件 (49.5%) ↑	657件 (28.3%)	233件 (10.0%)	284件 (12.2%)

<参考> 前回調査結果 (令和3年度)	所得区分1 (中央値以上)	所得区分2 (中央値未満、中央値の半分以上)	所得区分3 (中央値の半分未満)	判定不能 (世帯収入または世帯人員が無回答)
小学5年生 (N=2,596)	(44.1%)	(35.2%)	(8.8%)	(13.1%)
中学2年生 (N=2,425)	(44.1%)	(33.2%)	(9.6%)	(12.5%)

遊びや体験活動の状況

問：あなたは、おうちの人と下に書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。
（あてはまるものすべてに○）

体験の経験状況【子ども】

- ◆ ほとんどの項目で所得区分が低いほど回答が少ない。
- ◆ 「図書館に行く」「地域の行事に参加する」といった、必ずしも経済的負担を伴わないと考えられる項目についても、経済状況による差が見られる。
- ◆ 小学生の「新聞やニュースについて話をする（前回44.9%）」「地域の行事に参加する（前回56.5%）」は、前回調査より増加。

単位（%）

	小さいころに本や絵本を読んでもらった	手作りのおやつを作る	図書館に行く	動物園・水族館に行く	博物館・美術館に行く	コンサート・音楽会に行く	新聞やニュースについて話をする	パソコンを使って調べものをする	地域の行事に参加する	泊まりがけで家族旅行に行く	あてはまるものはない	不明・無回答	
小学5年生	市全体 (N=2,436)	77.6	70.6	61.4	84.6	50.8	32.8	54.6	47.8	67.6	83.0	1.3	3.2
	所得区分1 (N=1,176)	81.5	73.6	68.0	88.6	57.3	38.9	60.8	52.6	72.4	90.1	0.3	3.2
	所得区分2 (N=748)	75.3	68.6	59.1	83.4	49.1	28.5	50.7	46.3	68.9	80.3	1.7	3.1
	所得区分3 (N=231)	69.3	66.7	41.6	73.6	35.5	22.5	42.9	35.9	49.8	67.5	2.2	3.5
中学2年生	市全体 (N=2,323)	80.4	69.2	62.6	87.7	52.2	37.8	64.8	49.9	68.1	86.4	1.3	2.4
	所得区分1 (N=1,149)	85.1	71.8	69.2	90.0	58.7	42.7	69.4	55.7	70.3	91.1	0.6	2.1
	所得区分2 (N=657)	77.5	68.8	56.8	87.7	47.3	34.7	61.5	44.4	67.9	83.6	1.5	2.3
	所得区分3 (N=233)	69.5	63.5	45.5	79.0	34.3	25.8	52.4	35.6	62.7	79.4	4.3	3.0

こどもの人権尊重

問：あなたは、普段の生活の中で、自分が大切にされていないとか、意見が聞いてもらえないとか、心が傷つけられるといった、自分の権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそう感じますか。
（あてはまるものすべてに○）

自分の権利が守られていないと感じること【子ども】

- ◆ 小・中学生ともに「特にない」を除くと「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が最も多く、次いで「家族やきょうだいと過ごしているとき」が多い。
- ◆ 差は大きくないが、所得区分が低いほど「特にない」が少ない。

単位（％）

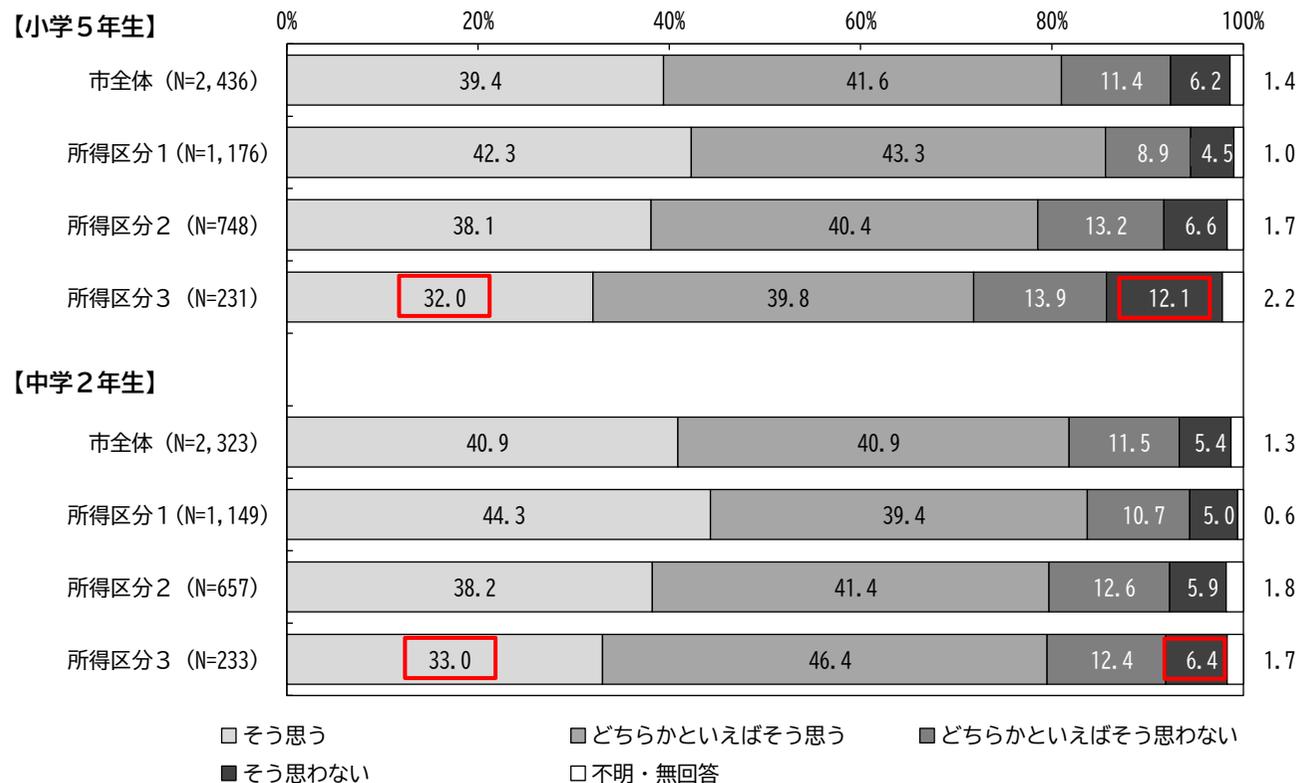
		家族やきょうだいと過ごしているとき	学校の授業や先生と過ごしているとき	学校の同級生や友人と過ごしているとき	学校の部活動に参加しているとき	塾や習いごとに参加しているとき	お店で買い物をするとき	インターネットやSNSを使っているとき	テレビやゲームを使っているとき	図書館や公民館を使うとき	公園などで遊んでいるとき	その他	特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (N=2,436)	8.3	3.1	10.8	0.7	1.4	0.8	1.4	2.3	0.3	1.5	0.8	75.3	4.8
	所得区分1 (N=1,176)	7.5	2.9	9.4	0.5	1.2	0.7	0.8	1.9	0.2	1.2	0.8	78.1	5.1
	所得区分2 (N=748)	9.1	3.6	11.9	0.4	1.3	0.7	1.6	2.3	0.1	1.7	1.2	73.0	4.5
	所得区分3 (N=231)	10.0	3.0	13.4	1.3	1.7	1.7	3.0	3.9	0.9	2.2	0.4	68.4	5.6
中学2年生	市全体 (N=2,323)	7.2	3.2	8.7	5.9	1.6	1.1	2.0	1.8	0.3	1.0	0.8	76.3	5.9
	所得区分1 (N=1,149)	6.6	3.0	8.6	6.0	2.1	1.0	2.0	1.7	0.4	1.0	0.5	78.1	5.0
	所得区分2 (N=657)	8.1	2.9	7.5	4.4	1.1	1.1	1.5	1.2	0.2	0.8	1.1	76.0	6.2
	所得区分3 (N=233)	6.9	3.9	10.7	7.7	1.7	1.3	4.3	3.0	0.0	2.1	0.9	73.0	5.6

自己肯定感について（Well-being）

問：あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。

思いや気持ちにもっとも近いもの：自分にはよいところがある

- ◆ 小・中学生ともに所得区分が低いほど「そう思う」が少なく、「そう思わない」が多い傾向。
- ◆ 前回調査と比べて、小・中学生ともに「そう思う」がやや増加（前回小5：35.0%、中2：32.6%）

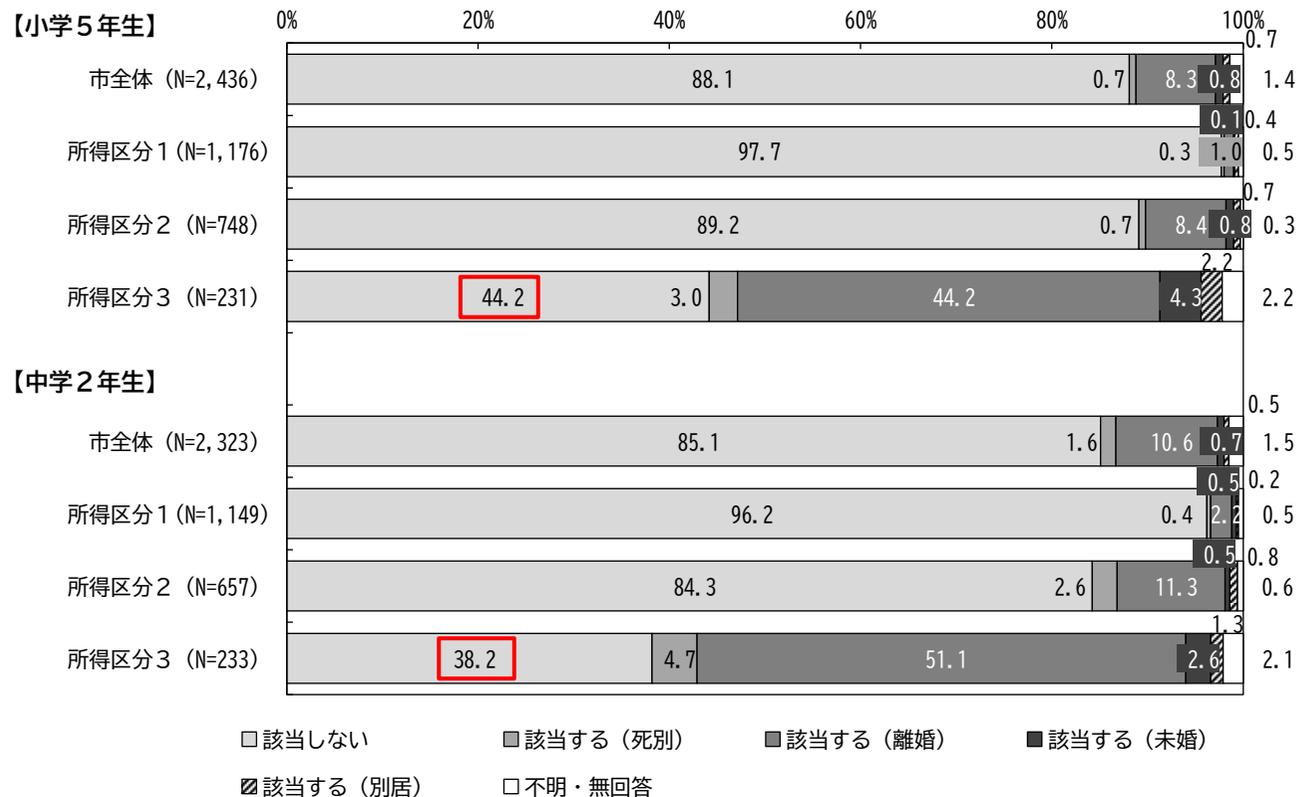


ひとり親家庭の現状

問：あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。（あてはまるもの1つに○）

ひとり親家庭の割合【保護者】

- ◆ 小・中学生共に所得区分3で「該当しない」が少なく、ひとり親世帯の割合が高い。
- ◆ ひとり親世帯に「該当する」の合計は、小学5年生では全体で10.5%、所得区分3で53.7%、中学2年生では全体で13.4%、所得区分3で59.7%。



保護者

こどもの塾や習い事の現状

問：お子さんは現在、塾に通ったり習い事をしたりしていますか。費用がかからないサークル活動などは含めずにお答えください。（あてはまるものすべてに○）

子どもの塾や習い事【保護者】

- ◆ 小・中学生ともに所得区分が低いほど、ほとんどの項目の回答が少なく、「塾や習い事はしていない」が多い。
- ◆ 小学生はスポーツの習い事が最も多く、中学生は学習塾・進学塾が最も多い。

単位（％）

		学習塾・進学塾	家庭教師	通信教育	英会話・そろばんなどの勉強の習い事	絵画・音楽・バレエなどの芸術の習い事	水泳、野球、体操、剣道などのスポーツ	その他	塾や習い事はしていない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (N=2,436)	21.6	1.0	16.5	27.7	21.6	50.2	6.4	15.8	1.8
	所得区分1 (N=1,176)	27.5	0.7	21.4	31.7	26.6	58.8	6.1	7.8	0.7
	所得区分2 (N=748)	17.6	0.8	12.6	27.4	17.5	45.9	6.8	20.7	0.9
	所得区分3 (N=231)	10.0	1.3	9.5	17.7	13.0	32.5	6.5	36.4	1.3
中学2年生	市全体 (N=2,323)	49.9	2.1	8.4	9.3	11.2	20.5	3.8	24.6	2.1
	所得区分1 (N=1,149)	61.4	2.4	10.0	11.3	14.4	23.0	3.0	15.1	1.0
	所得区分2 (N=657)	42.6	2.0	7.5	8.7	8.7	19.9	5.2	30.3	1.1
	所得区分3 (N=233)	28.3	1.7	5.2	6.4	4.7	15.0	2.6	50.6	1.7

子育てや教育に関する経済的負担の軽減

保護者

問：新型コロナウイルス感染症の拡大により、お子さんの母親と父親は収入の減少や失業などを経験しましたか。また、現在は怎么样了か。

- ◆ 小・中学生ともに所得区分3で「収入が減少し、現在も続いている」が多く、「上記のようなことは経験していない」が少ない。
- ◆ 中学生の所得区分3では、「収入が減少したが、現在はもとに戻っている」が少ない。

単位（％）

母親		収入が減少し、現在も続いている	収入が減少したが、現在はもとに戻っている	現在はコロナ前よりも収入が増加している	失業し、現在も失業中である	失業したが、現在は再就職している	希望しない働き方の変化があり、現在も続いている	希望しない働き方の変化があったが、現在はもとに戻っている	上記のようなことは経験していない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (N=2,436)	5.5	12.0	2.8	0.7	2.0	1.3	1.6	66.3	9.0
	所得区分1 (N=1,176)	2.0	8.9	4.0	0.6	0.9	1.1	1.6	75.9	5.6
	所得区分2 (N=748)	5.9	14.4	2.3	0.7	2.9	1.5	1.1	63.8	8.8
	所得区分3 (N=231)	20.3	17.7	1.7	0.9	5.2	2.6	1.7	42.4	11.7
中学2年生	市全体 (N=2,323)	5.4	13.3	3.2	0.7	1.7	1.6	1.0	63.6	10.8
	所得区分1 (N=1,149)	1.9	10.4	3.4	0.2	1.3	0.7	1.3	74.4	7.0
	所得区分2 (N=657)	5.5	16.9	4.1	0.6	2.0	2.1	0.6	57.2	12.0
	所得区分3 (N=233)	20.2	20.6	1.7	1.3	4.3	4.7	1.3	38.2	12.9

単位（％）

父親		収入が減少し、現在も続いている	収入が減少したが、現在はもとに戻っている	現在はコロナ前よりも収入が増加している	失業し、現在も失業中である	失業したが、現在は再就職している	希望しない働き方の変化があり、現在も続いている	希望しない働き方の変化があったが、現在はもとに戻っている	上記のようなことは経験していない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (N=2,436)	8.5	11.1	2.9	0.1	0.7	1.1	1.0	62.4	13.5
	所得区分1 (N=1,176)	5.1	9.4	4.2	0.0	0.3	0.8	0.9	77.3	2.8
	所得区分2 (N=748)	12.4	15.6	2.3	0.0	0.9	1.9	1.3	55.5	12.2
	所得区分3 (N=231)	14.7	7.8	1.3	0.9	1.3	0.4	0.0	18.6	55.4
中学2年生	市全体 (N=2,323)	9.3	11.2	2.3	0.2	0.9	1.0	0.6	60.7	14.9
	所得区分1 (N=1,149)	5.2	9.7	3.4	0.1	0.5	0.5	0.9	75.7	4.4
	所得区分2 (N=657)	13.5	15.2	1.7	0.2	1.1	1.8	0.5	53.3	14.5
	所得区分3 (N=233)	14.6	8.2	0.4	0.9	1.3	0.4	0.0	18.5	56.7

保護者

こどもや子育て当事者への支援

問：お子さんやあなたにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。

要望調査【保護者】

- ◆ 小・中学生ともに所得区分が低いほど「安い家賃で住める住居」「生活や就学のための経済的援助」「読み書き計算などの基本的な学習への支援」「子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供」が多く、「自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供」「会社等での職場体験などの機会の提供」が少ない

単位（％）

		保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	安い家賃で住める住居	生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）	進路や生活などについて何でも相談できる場所	仲間と出会う、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの基本的な学習への支援	会社等での職場体験などの機会の提供
小学5年生	市全体 (N=2,436)	29.6	12.9	35.7	24.5	32.8	29.3	23.7	16.9	32.6
	所得区分1 (N=1,176)	32.7	7.1	25.8	24.9	38.0	34.5	25.4	14.1	37.1
	所得区分2 (N=748)	28.2	15.5	44.5	26.3	30.5	25.4	24.5	19.7	32.2
	所得区分3 (N=231)	28.6	36.8	63.2	18.2	23.4	21.2	20.8	27.7	20.8
中学2年生	市全体 (N=2,323)	14.6	14.0	38.2	28.3	28.2	17.6	14.6	12.7	32.5
	所得区分1 (N=1,149)	14.6	7.2	26.9	29.5	30.4	20.4	15.1	10.8	35.5
	所得区分2 (N=657)	15.1	15.8	49.6	27.5	27.9	16.6	15.2	13.7	32.1
	所得区分3 (N=233)	13.3	39.9	64.4	29.6	27.5	12.9	13.7	18.9	27.0

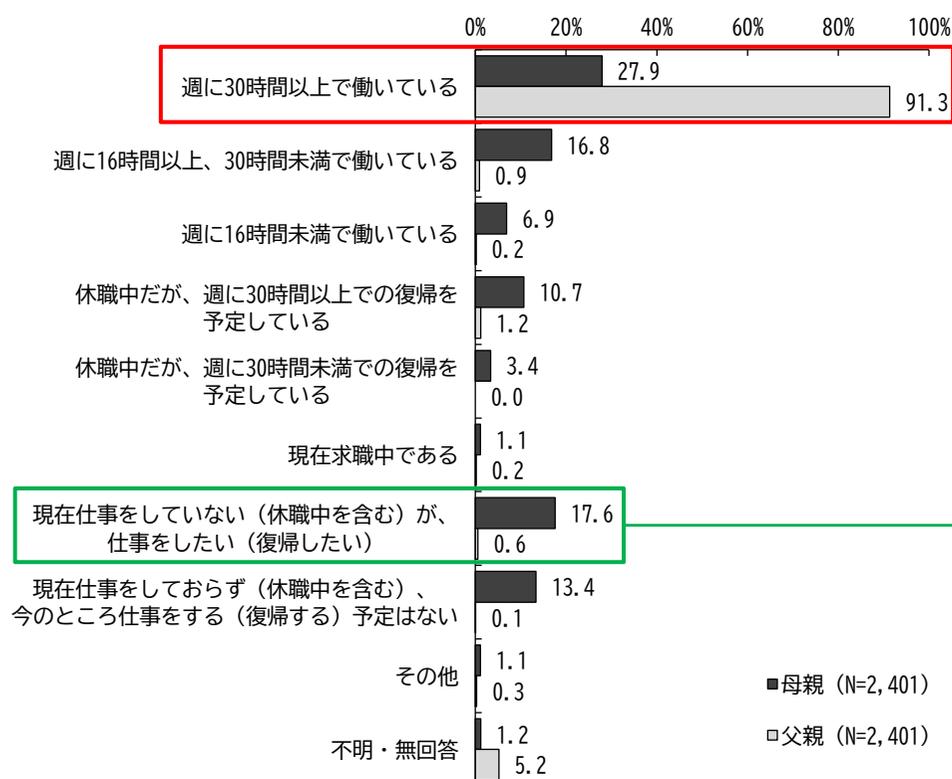
		仕事に就けるようにするための就労に関する支援	子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供	進学や資格を取るための発展的な学習への支援	その他	特になし	不明・無回答
小学5年生	市全体 (N=2,436)	21.7	18.1	52.1	3.9	8.2	2.3
	所得区分1 (N=1,176)	20.6	14.9	53.4	4.4	8.7	1.4
	所得区分2 (N=748)	23.7	21.1	54.8	3.9	6.8	0.7
	所得区分3 (N=231)	23.4	29.0	50.2	1.7	6.1	2.2
中学2年生	市全体 (N=2,323)	23.8	14.2	56.8	3.2	11.2	2.7
	所得区分1 (N=1,149)	20.9	10.8	56.8	3.0	12.1	0.9
	所得区分2 (N=657)	27.7	16.6	58.4	3.2	9.9	1.4
	所得区分3 (N=233)	28.3	26.2	59.2	3.4	6.9	2.1

共働き・共育ての推進

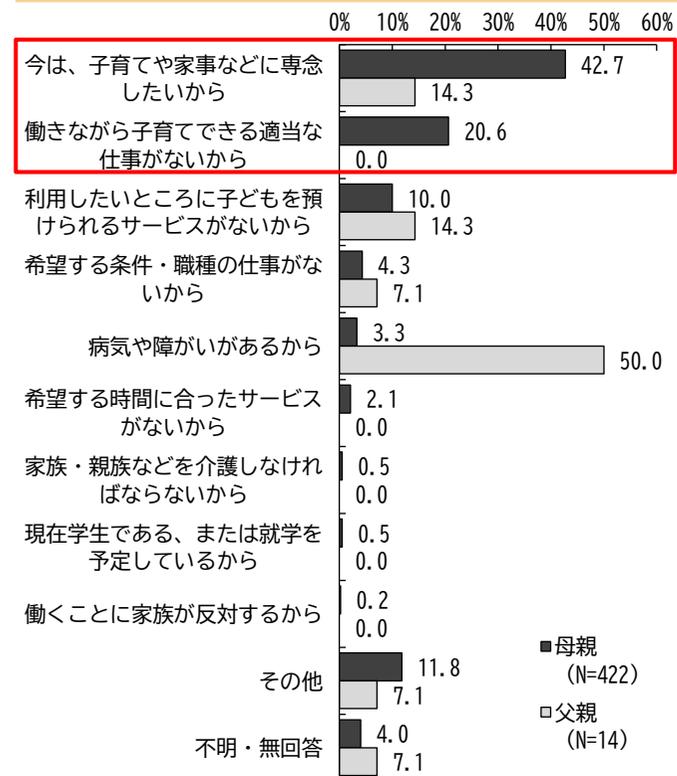
問：あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。
 問：働く希望がありながら、現在働いていない理由についてお答えください。

- ◆ 母親の27.9%、父親の91.3%が週30時間以上で就労。母親の65.7%、父親の93.6%が就労または休職中
- ◆ 母親の、働く希望がありながら働いていない理由は「子育てや家事などに専念したい」「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が多い。

父親・母親の就労状況



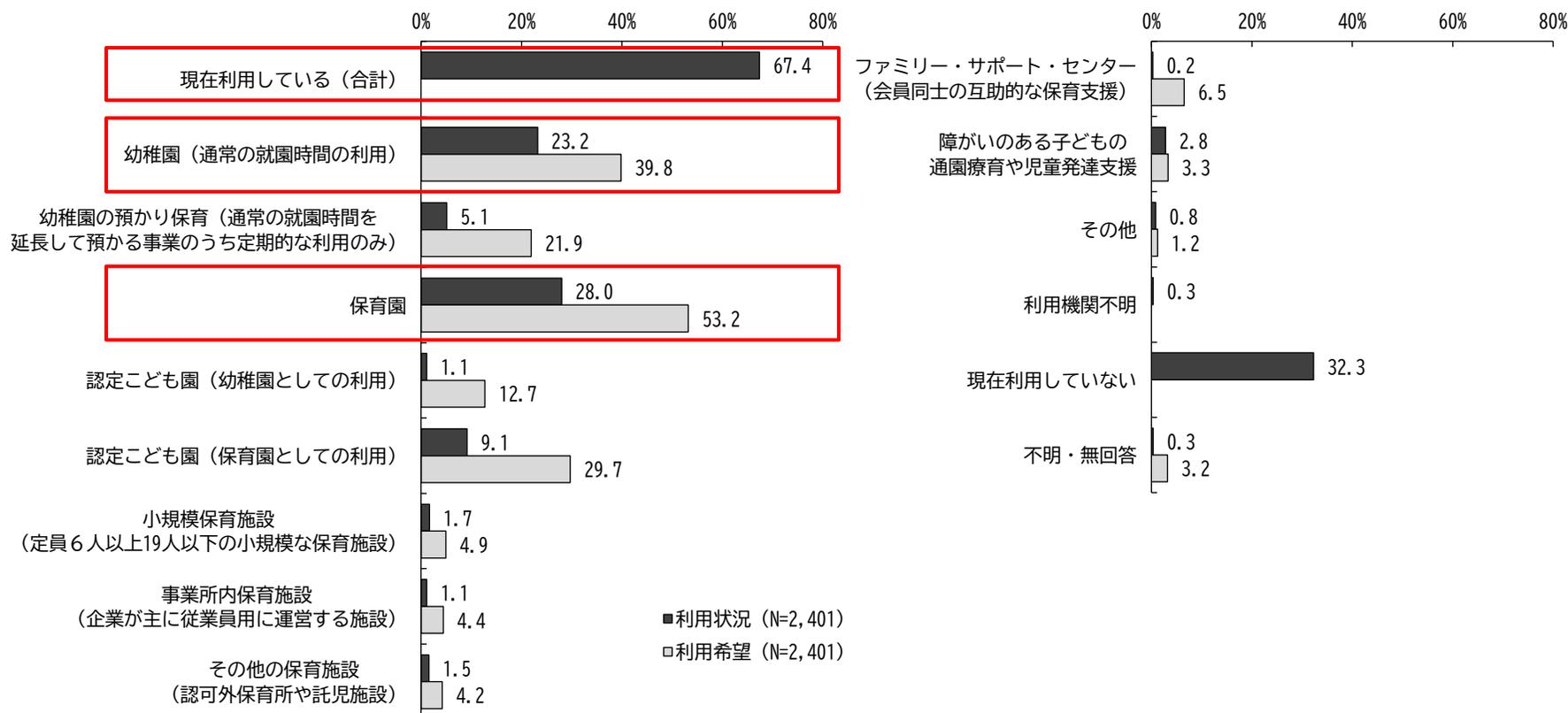
働く希望がありながら、働いていない理由



定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望

問：あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。
 問：あて名のお子さんは、平日、どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（利用状況）
 問：現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（利用希望）

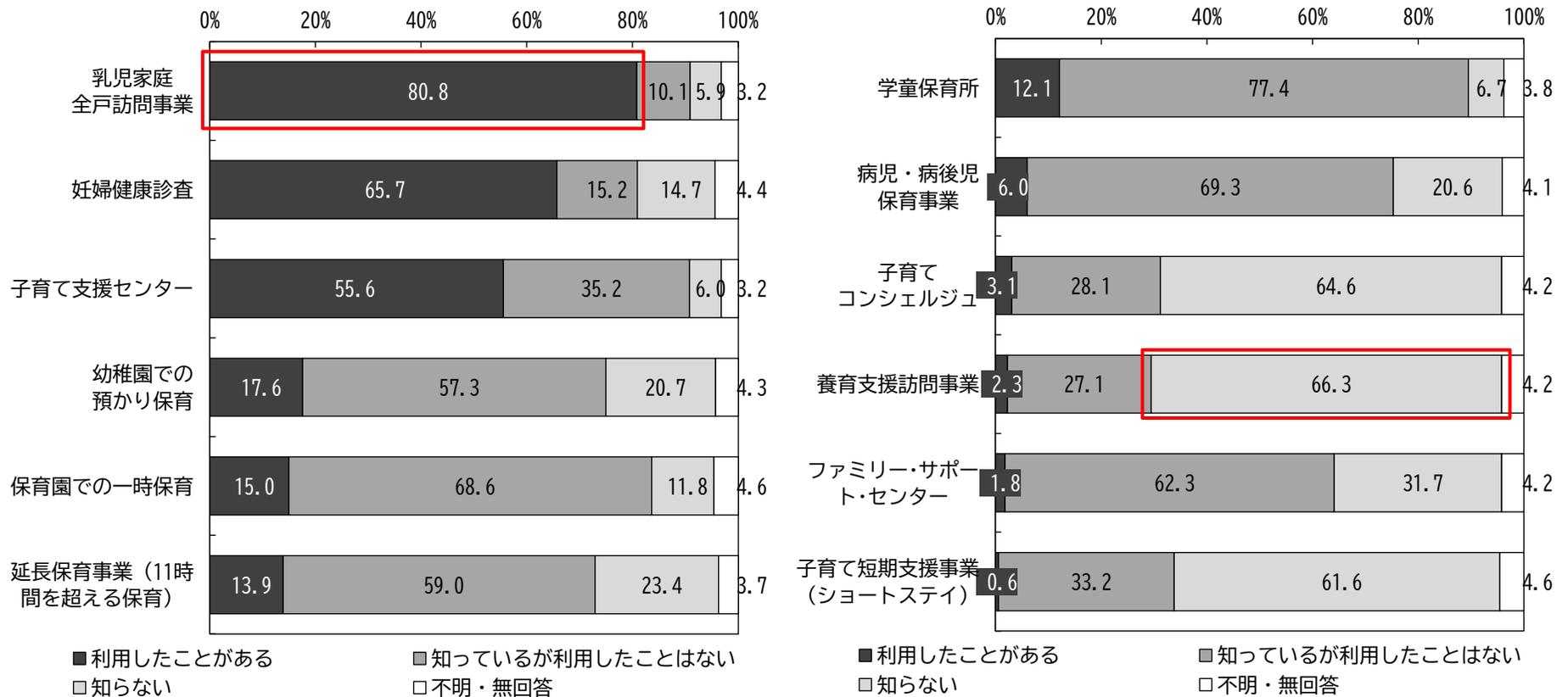
- ◆ 回答者の67.4%が、現在何らかの「定期的な教育・保育事業」を利用。「保育園」が28.0%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が23.2%
- ◆ 利用希望は、「保育園」が53.2%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が39.8%。



子育て支援施策の利用状況

問：次の事業を利用したことはありますか。

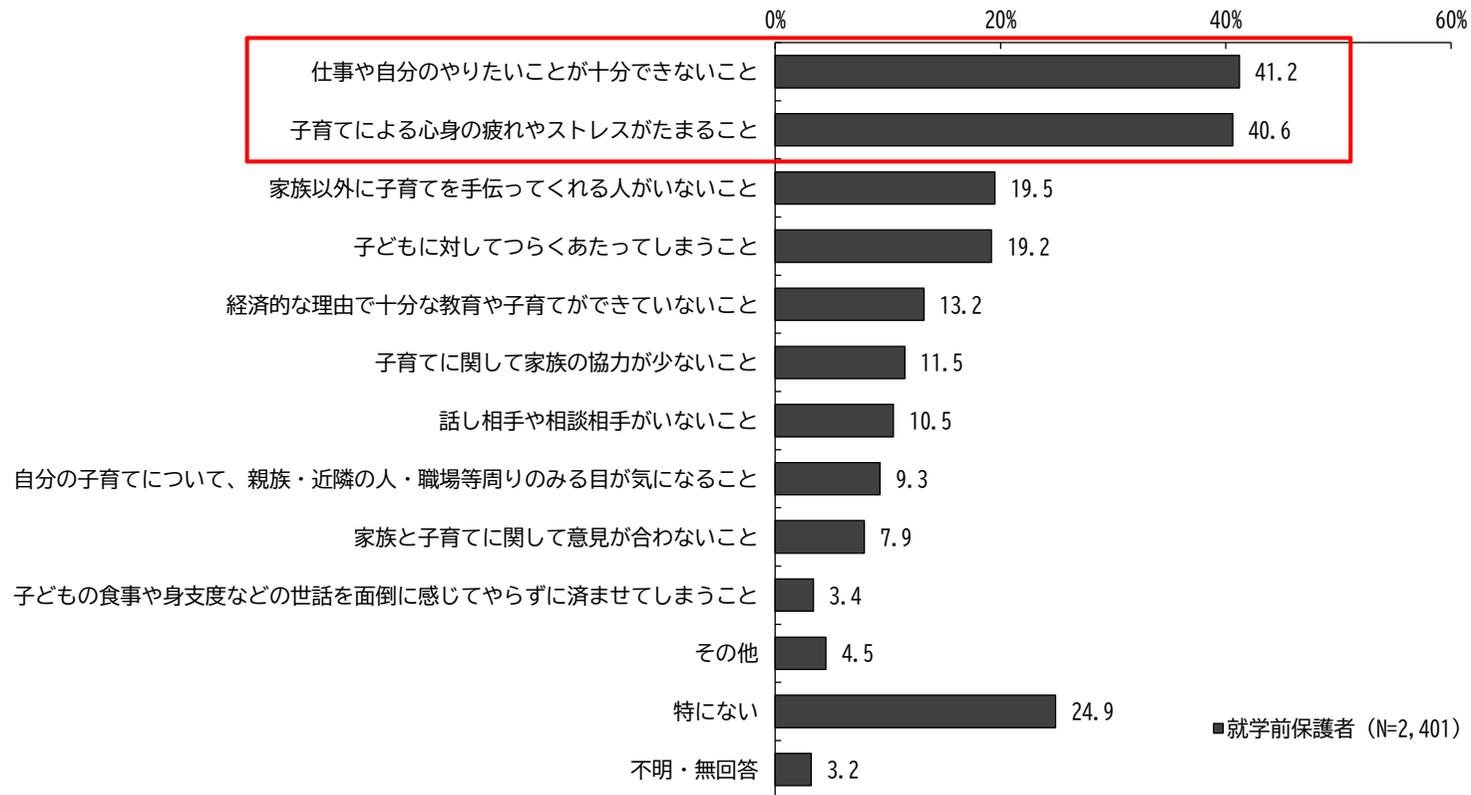
- ◆ 「利用したことがある」が最も多いのは「乳児家庭全戸訪問事業」、「知らない」が最も多いのは「養育支援訪問事業」となっています。
- ◆ 「子育てコンシェルジュ」「養育支援訪問事業」「子育て短期支援事業（ショートステイ）」は「知らない」が6割を超えています。



子育ての不安や負担

問：子育て環境に関して、日頃特に不安や負担等を感じることで、また気になることはどのようなことですか。

- ◆ 子育て環境に関して不安や負担に感じることで、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が41.2%で最も多く、次いで「子育てによる心身の疲れやストレスがたまること」が40.6%

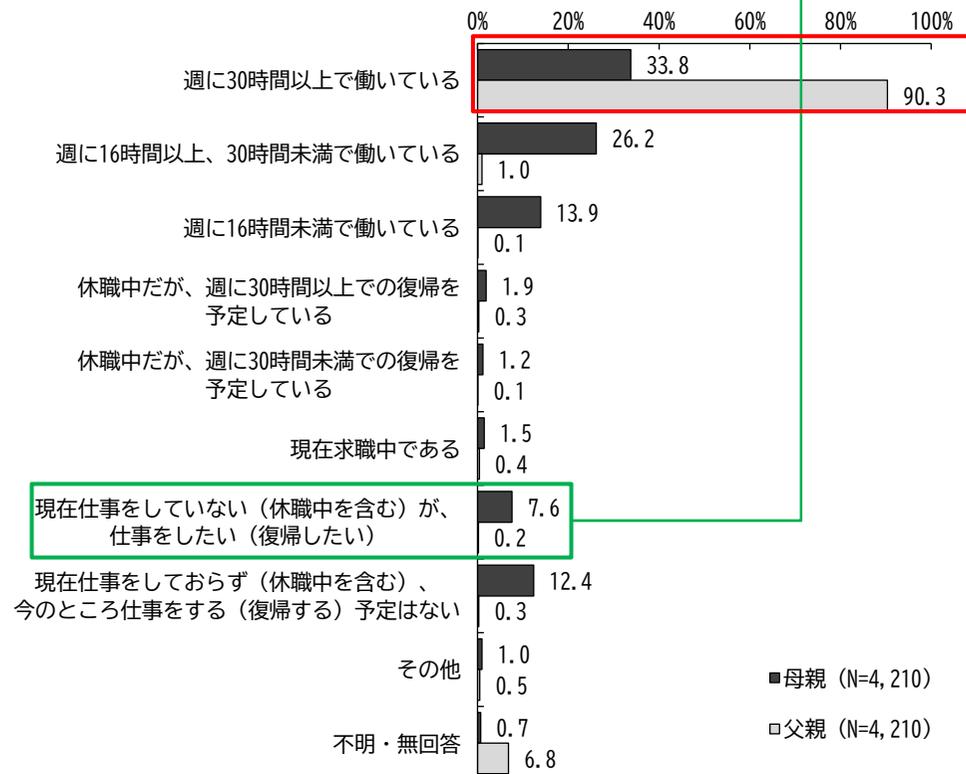


保護者の就労状況

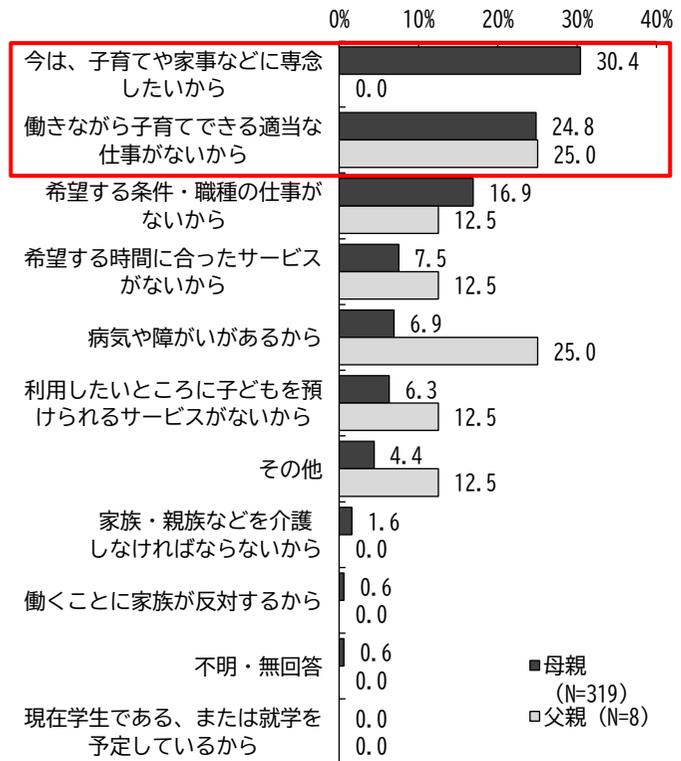
問：お子さんの母親／父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。
 問：働く希望がありながら、現在働いていない理由についてお答えください。

- ◆ 母親の33.8%、父親の90.3%が週30時間以上で就労。母親の75.4%、父親の91.8%が就労または休職中
- ◆ 働く希望がありながら働いていない理由は「子育てや家事などに専念したい」「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が多い。

就労状況



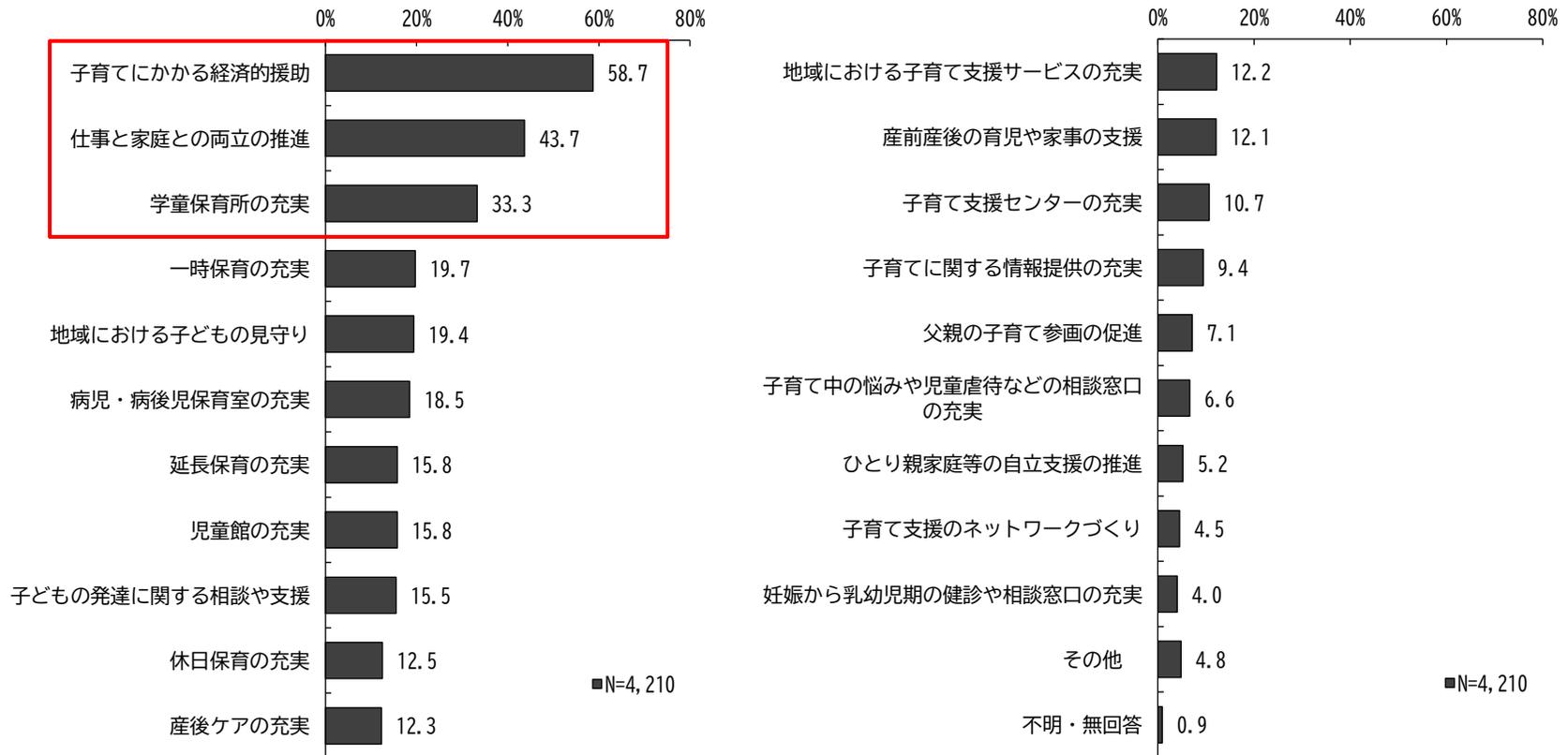
働く希望がありながら、働いていない理由



市に期待する施策

問：安心して子どもを産み育てるうえで、今後、市に期待する施策は何ですか。（選択は5つまで）

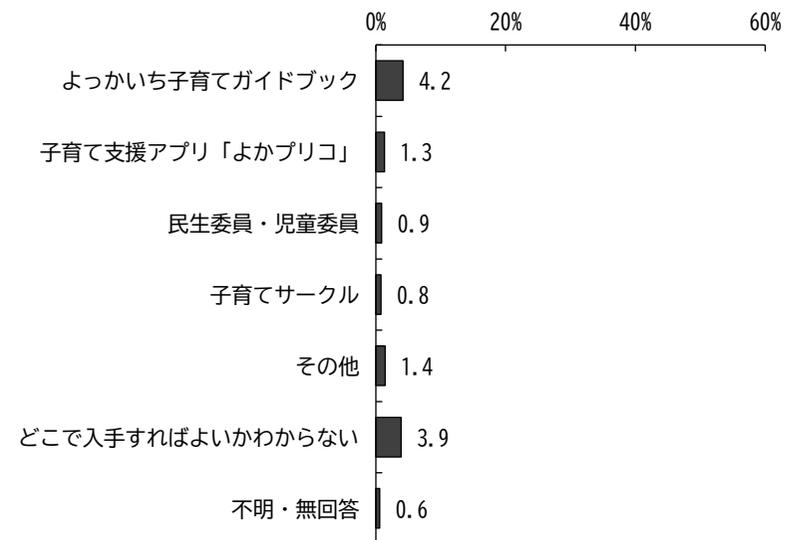
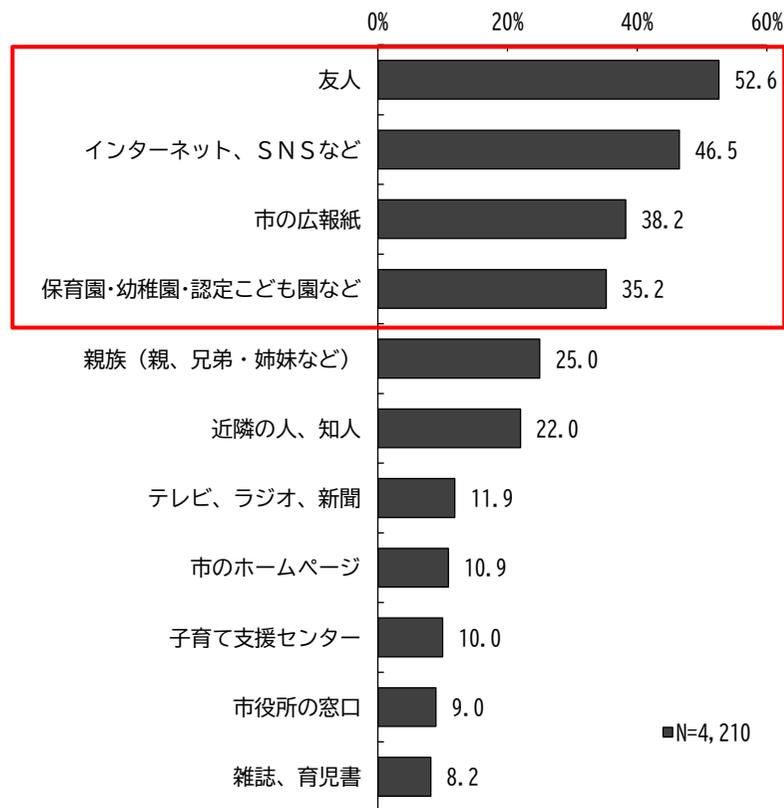
- ◆ 「子育てにかかる経済的援助」が58.1%で最も多く、次いで「仕事と家庭の両立の推進」が43.7%、「学童保育所の充実」が33.3%。



子育て情報の入手手段

問：子育てに関する情報をどのように入手していますか。

- ◆ 「友人」が52.6%で最も多く、次いで「インターネット、SNSなど」が46.5%、「市の広報紙」が38.2%、「保育所・幼稚園・認定こども園など」が35.2%。



現在関心のあること

問：あなたは、今どのようなことに関心がありますか。

- ◆ 中学生・高校生ともに「勉強や受験」が最も多く、次いで「音楽」「ゲーム」が多い。
- ◆ 4位以降は、中学生は「SNS」「インターネット」「映画や演劇」が多く、高校生は「就職や仕事」「学校の部活動」「SNS」が多い。

単位（％）

	勉強や受験	音楽	ゲーム（ゲーム機・スマホゲーム等）	SNS	インターネット	就職や仕事	映画や演劇	スポーツ	学校以外のスポーツや趣味の活動
全体（N=1,081）	63.4	61.1	50.1	41.4	33.9	33.3	31.4	29.9	28.3
中学生（N=851）	66.7	63.0	53.2	44.1	36.1	32.5	33.7	32.5	31.3
高校生（N=218）	51.4	52.8	38.1	31.7	26.1	34.9	22.5	20.6	17.4

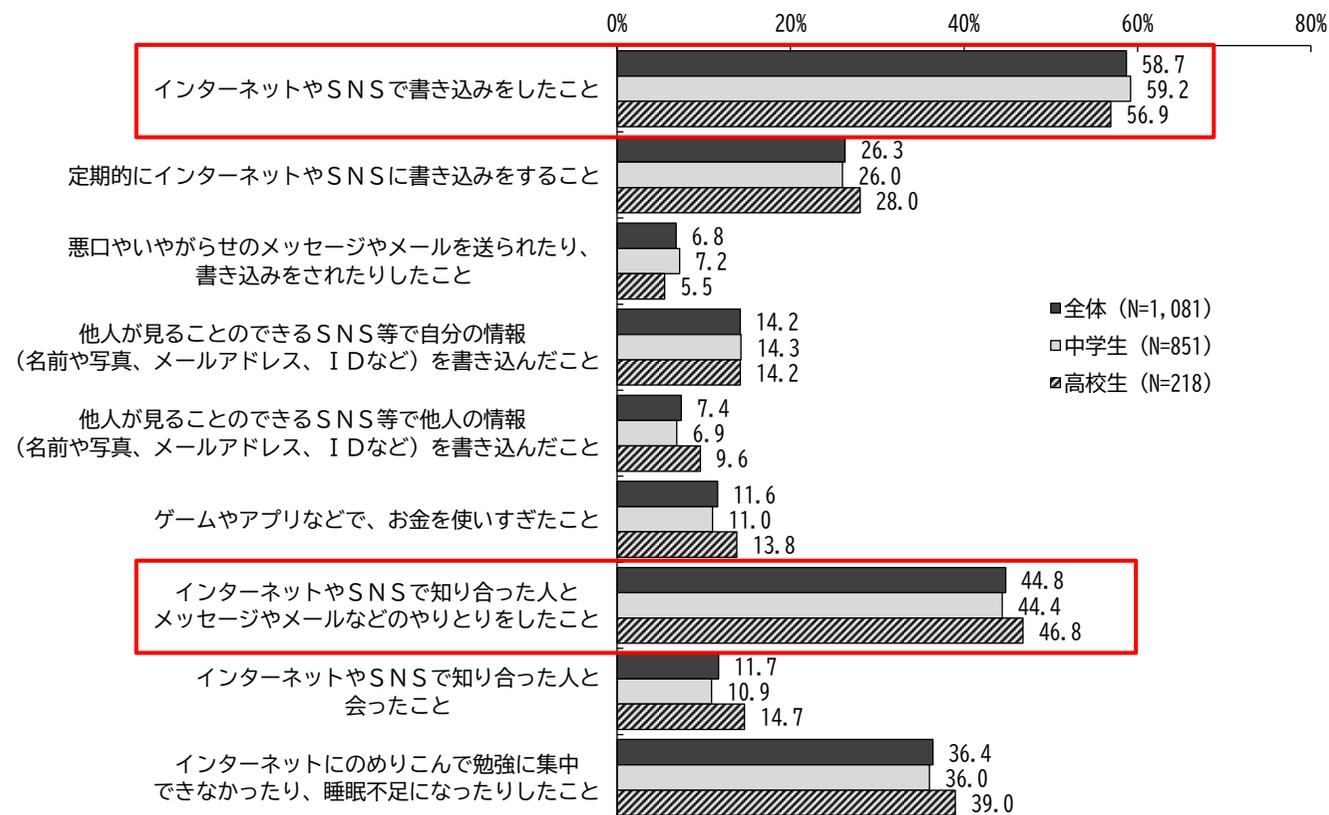
	ファッション（流行）	読書	健康	アイドルやタレント	学校の部活動	社会の出来事	パートナー（交際相手）とのつきあい	海外体験・国際交流	バイクや車
全体（N=1,081）	27.3	27.2	26.6	25.0	19.0	15.0	13.8	12.0	10.8
中学生（N=851）	28.1	29.1	27.7	26.0	15.3	16.0	13.9	12.7	10.8
高校生（N=218）	24.3	18.8	20.6	21.1	33.9	10.1	13.3	9.6	10.6

	政治や経済	環境問題	自然体験	ボランティア活動	地域の行事	伝統芸能	その他	特にない	不明・無回答
全体（N=1,081）	10.6	10.6	8.0	6.7	6.6	5.3	1.9	1.5	0.3
中学生（N=851）	12.0	11.2	8.3	6.2	6.6	5.8	2.0	1.2	0.2
高校生（N=218）	5.5	8.7	6.4	7.8	6.0	3.2	1.8	2.8	0.0

インターネットの利用において経験したこと

問：あなたは、インターネットやSNS等を使っていて、次のような経験がありますか。

- ◆ 「インターネットやSNSで書き込みをしたこと」は中学生の59.2%、高校生の56.9%が経験があると回答。
- ◆ 「インターネットやSNSで知り合った人とメッセージやメールなどのやりとりをしたこと」は中学生の44.4%、高校生の46.8%が経験があると回答。

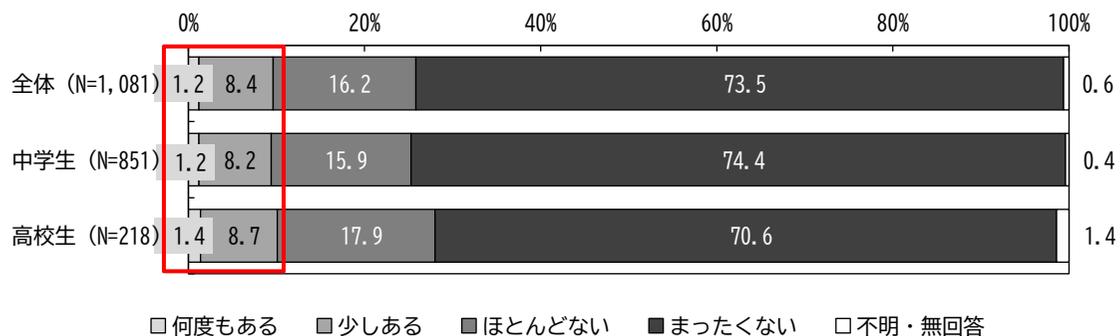


※項目別に「はい」か「いいえ」で回答されたもののうち、「はい」の割合を集計。

いじめを受けた経験、いじめを見聞きした経験

問：あなたは中学校／高校入学後に、学校や部活動などの中で、いじめを受けたと感じたことはありますか。

◆ 全体では「何でもある」が1.2%、「少しある」と合計すると9.6%がいじめを受けた経験があると回答。



問：あなたは中学校（高校）入学後に、学校や部活動などの中で、自分以外の人がいじめを受けていると感じた、またはいじめられているところを見たことはありますか。

◆ 全体では「何でもある」が2.1%、「少しある」と合計すると13.8%が、自分以外の人がいじめを受けていると感じた、またはいじめられているところを見たことと回答。

